

取扱説明書

家庭用ろ過機能付人工温泉システム

RELAQUA

リラクア





ご注意

- ご使用前にこの取扱説明書本文に出てくる「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管して下さい。
- 熱源等付属品がを含む仕様の場合は合わせて関連の取扱説明書を必ずお読み下さい。

安全上のご注意	2
・ 設置上のご注意	
・ 使用上のご注意	
その他のご注意	5
・ 浴槽水を衛生的に保つために	
・ 日常のお願い	
お使いになる前に	7
・ はじめてお使いになるとき	
・ 使いはじめてから	
・ 運転を止めるとき	
運転方法	8
・ 運転をはじめるとき	
・ 運転を停止するとき	
日々のお手入れ方法	8
・ 吸込みストレーナーのお手入れ	
アフターサービス	8
運転のしかた（屋内・浴槽側）	9
メンテナンスについて	9
セルフメンテナンス方法	10
製品説明図	11
年間メンテナンススケジュール	12
製品仕様	12

安全上のご注意

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- これらの注意事項は安全に関する重大な内容です。表示と意味は次のようになっております。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定されるもの
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定または、物的損傷のみの発生が想定されるもの。

絵表示については次のような意味があります。



一般的な注意事項



一般的な禁止事項



分解禁止



必ず行うこと





必ずアース線を
接続すること



火気厳禁



接触禁止

ここに表示した注意事項は、誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいものを特に  と表示しています。しかし、 を表示した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
施工者は必ず、お客様に取扱いの説明をしてください。

異常に気づいた時は、取扱説明書の「故障かなと思ったら」の項にそって調べていただき、該当しない場合は運転を停止して販売店若しくは工事店にご連絡ください。

正しい設置および正しい使用をされなかった場合の製品の故障及び事故等については当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

安全上のご注意

設置上のご注意



1. 設置及び電気工事はお買い上げの販売店または、当社指定の工事店にお任せください。
設置工事に不備があると感電や漏電、火災、水漏れ、故障等の原因となります。



2. 感電防止の為、アースの接続を確認してください。また、アースを外さないでください。
感電、事故の恐れがあります。



3. ガスボンベ等の近くに設置しないでください。また、火気を近づけないでください。
近くに可燃性ガス、腐食性ガス等があると、事故、故障、火災等の原因となります。



4. 設置後に必ず「緩みや漏れがないか」、「電源コードがきちんと固定されているか、または挟んだりしていないか」、「本体にガタつきがないか」等を確認してください。
感電、火災、水漏れ、故障の原因となります。また本機の転倒によるケガ等の原因となります。



5. 屋内への設置はしないでください。やむをえず設置する場合は、防水パンを取付ける等の防水対策をしてください。
水漏れの場合、家財を傷める等の原因となります。



6. 本機設置後は、必ずポンプカバーを掛けてください。また、積雪に埋もれないよう十分注意してください。
ポンプが水に濡れたり、積雪により本機が埋もれると故障の原因となります。

使用上のご注意



1. 本装置（本機、電源ボックス等）の分解や改造はおこなわないでください。
感電、火災、故障等の恐れがあります。



2. 本機の電気部品部に手を触れたり水等をかけたりしないでください。
感電、ヤケド、故障等の恐れがあります。



3. 浴槽内の湯温を確かめてから入浴してください。（特に夏場）
設置環境によっては、ヤケドの恐れがあります。



4. 電源コードに重い物を載せたりドアに挟んだり加熱、延長、引っ張る等しないでください。
感電、火災などの原因となります。







5. 電源プラグはホコリが付着していないか確認し、ガタつきのないようにしっかり差し込んでください。
付着物や接続の不備があると、感電、火災等の原因となります。

安全上のご注意

使用上のご注意










警告

-  6. 吸込口カバーが外れた状態及び緩んだ状態での運転は絶対にしないでください。
故障、事故の原因となります。
-  7. 小さなお子様の転落にはくれぐれもご注意ください。
常に浴槽内に水が満たされておりますので、事故の恐れがあります。
-  8. 小さなお子様の入浴の際には十分ご注意ください。また、浴槽内には絶対に潜らないようにしてください。
髪の毛が吸込口に吸込まれる等の事故の恐れがあります。
-  9. 冬期は凍結の恐れがあるため、1時間以上若しくはお風呂掃除の時以外では絶対に循環を止めないでください。
配管内の水が凍結し、循環不良及び装置の破損の恐れがあります。










注意

-  1. 本機の上に登ったり重いものを載せたり、立て掛けたり衝撃を与えないでください。
本装置の転倒、破損により、ケガ、故障の原因となります。
-  2. 漏電遮断器（ブレーカー）のテストボタンを押し、正常に作動する（電源が切れる）ことを月に1回以上確認してください。
動作不良があると感電の原因となります。（正常に作動しない場合は運転を停止し、販売店若しくは工事店にご連絡ください）
-  3. 長時間ご使用にならない場合は安全の為、屋外電源ボックスのセレクトスイッチを「切」にしてから、漏電遮断器（ブレーカー）のレバーを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、冬期以外は本体及び浴槽の水を排出してください。※仕様により操作が若干異なりますので販売店までお問い合わせください。
ホコリがたまり、発熱、火災の原因となる事があります。コンセントを抜くときは必ずプラグを持って抜いてください。コードの断線により再使用時に発熱、火災の原因となる事があります。
-  4. 一般的な家庭用の入浴を目的とする風呂以外での使用をしないでください。
水道水以外を使用しないでください。
(水道水以外を使用する場合は故障の原因となりますのでご注意ください。)
-  5. 浴槽に水の無い状態で運転はしないでください。
空運転をすると循環不良、故障の原因となります。
-  6. 入浴により体に異常を感じた場合は直ちに使用を中止し、専門医にご相談ください。
湿疹、かゆみなどの原因となる事があります。
-  7. むやみに運転スイッチを操作しないでください。
むやみに運転スイッチを操作すると、循環不良、故障等の原因となります。

その他のご注意



-  1. 入浴するときは、体の汚れを洗い流してから入浴してください。
汚れた状態だと、フィルターへの負担が増える為、メンテナンス頻度も増えます。
-  2. 浴槽水の入れ替えは、最低でも1週間に2回以上または必要な時に適時おこなってください。
入浴状況に合わせて、適時交換が必要と感じた場合は頻度に関係なく浴槽水を交換してください。
浴槽水を入れ替えなかったり、お手入れをしないと機械の故障にもつながる恐れがあります。衛生環境を保つためにも必ず行ってください。
-  3. 浴槽に付着した湯あかや汚れは入浴後にスポンジ等でこするか、拭き取ってください。
浴槽に湯あかや汚れ等が付着していると、菌などが繁殖しやすい環境となり、菌による疾病を起こす原因となる恐れがあります。
-  4. 浴槽内のお湯をシャワーに使用しないでください。
浴槽水のエアロゾル（目に見えない水粒子）が発生した場合に、細菌を吸い込み病を起こす原因となる恐れがあります。
-  5. 浴槽内にタオル等を入れないでください。
タオル等に付着している菌や汚れなどが浴槽内に入り、菌が繁殖しやすい環境になり、疾病を起こす原因となる恐れがあります。
-  6. 体調の優れない方、医師から入浴を禁止されている方、体にケガを負っている方などは入浴を控えてください。
浴槽水のエアロゾル（目に見えない水粒子）が発生した場合に、細菌を吸い込み病を起こす原因となる恐れがあります。
-  7. ペット（動物等）を入浴させないでください。
ペットの体に付着している汚れや菌等が浴室内（浴槽内）で繁殖し、菌による疾病を起こす原因となる恐れがあります。

浴槽水を衛生的に保つ為に










- (1) 「入浴方法」 ※浴槽水を衛生的に保つ為に次のことをお守りください。
- ①入浴するときは体を良く洗ってから入浴してください。
 - ②入浴（浴槽に入る）前に、「かけ湯」をしてください。かけ湯は体の汚れを流すと共に浴槽内のお湯の入れ替えを促進するために重要です。
 - ③循環水の量の低下、浴槽水のにごり、臭いが発生した場合は浴槽水を交換し、早めに装置の点検、お手入れを実施してください。また、異常を確認した場合はすぐに使用を中止し、販売店へご連絡下さい。
 - ④浴槽の壁面に「ヌメリ」を感じたらその日の内に、入浴後スポンジ等で拭き取ってください。

その他のご注意

浴槽水を衛生的に保つ為に

- ⑤「浴槽水を利用するシャワー装置」でのシャワーは使用しないでください。
- ⑥入浴しないときは、風呂のふたをしてください。
- ⑦医師から入浴の制限を受けていたり、抗生物質を常時服用している、病気、体に傷やケガをしている方などは入浴（浴槽に入る事）をしないでください。

日常のお願い

-  1. 浴槽内の吸い込み及び吹き出し部分を手やタオル等でふさがないでください。
配管の詰まり、故障、漏水等の原因となります。
-  2. 湯温は 47℃以上にしなでください。
部品の劣化、破損の原因となります。
-  3. 必ず水道水をお使いください。
井戸水等を使用すると、部品の劣化、故障の原因となります。
-  4. 空運転（水の無い状態での運転）は絶対にしなでください。
故障、部品磨耗の原因となります。
-  5. 入浴剤を使用しながらの運転は絶対にしなでください。
フィルター寿命が短くなったり、充填物に悪影響を与える恐れがあります。
-  6. 締め切り運転をしないでください。（バルブの締め切り、異物のつまり等）
フィルター寿命が短くなったり、充填物に悪影響を与える恐れがあります。
-  7. 凍結させないでください。
冬期などに循環を止めるときは本機内と配管パイプ内の水を抜いてください。
凍結すると部品や配管部分の破損や漏水の原因となります。
-  8. 本機ポンプ部には、ポンプカバーを必ず被せてください。
本機は完全防水ではありませんので、事故や故障の原因となります。
-  9. 夏期は外気や直射日光の影響で浴槽水が高温になる恐れがあります。入浴前に湯温を確認し
適温に調整してからご入浴ください。
やけどなどを負う恐れがあります。

お使いになる前に

はじめてお使いになるとき

1 はじめてお使いになるとき

- このシステムをお買い上げになった販売店または工事店に試運転を行わせ、必要な説明を受けてください。
- 浴槽の排水栓を確実にしてください。微妙な漏れも見逃さないようにしてください。
- 本機の電源プラグがコンセントに差し込まれているか確認してください。

使いはじめてから

2 使い始めてから

- 入浴する時は体の汚れをよく洗い流してから入浴してください。
- 入浴後は風呂に「フタ」をしてください。
- 浴槽水量は浴槽内の吐出口より常に 10cm 以上上にしてください。
- 浴槽の水際に汚れがつきやすくなりますので、入浴の際軽くスポンジ等でふき取ってください。
- お子様がいたずらしないようにご注意ください。
- ご使用当初、ろ過能力が安定するまでの間、お湯が多少濁ることがありますが運転していると落ち着きます。それでも濁りが取れない場合はお湯を交換するか、販売店にご連絡してください。

運転を長期間止めるとき

3 運転を長期間止めるとき

- 長期にわたってご不在になる場合は本機の漏電遮断器（ブレーカー）の入・切レバーを「切」にして運転をとめ、バルブを閉め、本機内及び配管内の水を全て排水してください。その後フィルターを抜き取り、表面を洗ってよく乾燥させ保管してください。

運転方法

運転をはじめるとき

- 1 浴槽の本システム吸い込み口及び吐出口より 10cm 以上になるまでにお湯を張ります。
- 2 循環経路のバルブが開いていることを確認し、溜まるまで本体タンク内に呼び水をします。
- 3 屋外電源ボックス内の漏電遮断器（ブレーカー）が「切」になっていることを確認後、コンセントプラグをしっかりと差し込んでください。
- 3 電源ボックスの漏電遮断器（ブレーカー）を「入」にしてから電源ボックス蓋のセレクトスイッチを「ON」にしてください。
- 4 屋内のスイッチを「ON」にして運転してください。※最初は本機内の空気が抜ける為、溜まった空気が浴槽内に排出されます。
 - 吸い込み口のカバーを必ず取り付けた状態で運転してください

※その他詳細は P10 の「運転のしかた（屋内・浴槽側）」をご参照ください

運転方法

運転を停止するとき

- 1 屋内のスイッチを「OFF」にします。
- 2 循環の停止状態を確認し、浴槽内の水を排水します。

※運転を再開する際は、P8の「運転をはじめるとき」をご参照ください。

- 長期間（2、3日でも）ご不在になる場合は、本機の保護及び省エネの為、P8の「運転を長期間止めるとき」をご参照の上、適切な処置を行ってください。

ご不在中に配管の凍結による破裂や本機の故障を防止する為の処置ですので必ず行ってください。

「運転を停止するとき」の手順に従って処置してください。

本機及び配管内の水を排水し終わったら屋外のシステムのバルブを閉め、電源ボックス内の漏電遮断器（ブレーカー）を「切」にしてください。

ご不明な点は販売店または工事店にお問い合わせください。

日々のお手入れ方法

吸込みストレーナーのお手入れ

※その他詳細はP10の「運転のしかた（屋内・浴槽側）」をご参照ください

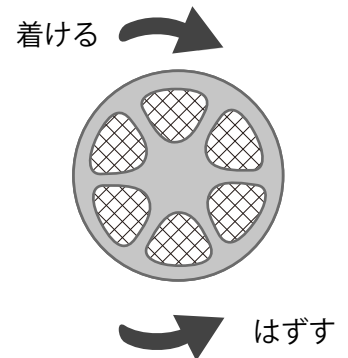
- 吸込みストレーナーは本機及び配管内への異物の進入、手などの吸込み事故防止、髪の毛やゴミの付着によるフィルター負荷の軽減、ポンプの故障防止等を目的とした大切な部品です。

ストレーナーに髪の毛やゴミが溜まったらこまめに清掃して取り除いてください。

また、ストレーナーの清掃をする場合は、安全上必ず循環を停止させてから行ってください。

- ストレーナーの網部分は樹脂製ですので強くこすったり押し込んだりすると破損する場合がありますので、取扱いに十分ご注意ください。

- 清掃にはやわらかいスポンジまたはブラシ等をご使用ください。



※左に回すとストレーナー部分がはずれます。
取り付ける際は反対側に回してください。

アフターフォロー

- 基本メンテナンス・・・半年ごと（年2回）メンテナンスにお伺いいたします。

基本メンテナンスは下記内容を実施いたします。

- ・フィルター交換（年2回）
- ・充填物洗浄（年1回）
- ・本体タンクの洗浄（年2回）
- ・安全点検（年2回）

- 実施費用・・・ フィルター交換¥9,900（税込）・充填物洗浄¥9,350（税込）・作業費¥3,300（税込）
その他オプション及び交換部品が必要となった場合は別途頂戴します。その他のオプションについては販売店にお問い合わせください。

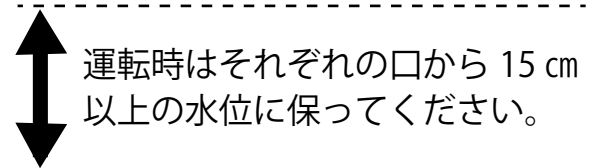
※メンテナンスの際はカートリッジ等が大量の水を含むため、重くなりますので危険です。

安全のためにも、当社でのメンテナンスをおすすめしております。

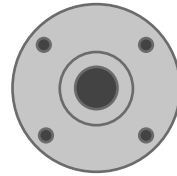
運転のしかた（屋内・浴槽側）

浴槽水の交換手順

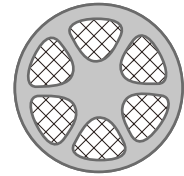
- 1 屋内の運転スイッチを「OFF」にします。（メンテナンスの際は屋外バルブ 2 か所を閉じます）
- 2 循環の停止状態を確認し、浴槽内の水を排水します。
※運転を再開する際は、P8の「運転をはじめるとき」をご参照ください。
- 3 浴槽清掃が終わったら、浴槽の排水栓をしてお湯を張ります。
※この時、下図のように吸込み及び吐出口より約 15 センチ程度上までの水位にしてください。
- 4 水位が上がったことを確認し、屋内の運転スイッチを「ON」にします。
- 5 循環が正常にされていることを確認します。



冬季など凍結の恐れのある場合は、循環を 30 分以上停止しないようにご注意ください。また、浴槽水の交換時も同様に 30 分以上停止状態を継続しないように十分お気を付けてください。



吐出口



吸込み口

メンテナンスについて

いつまでもご使用いただけるように必ず定期的なメンテナンスは必要となります。日々のストレーナーの清掃方法は P9 の「日々のお手入れ方法」をご参照下さい。

フィルターについて

- ご家族が 2～4 人の場合、本体内部のフィルター交換の目安は約半年に 1 回程度となります。
- ご家族構成によって、フィルター交換の頻度が増すこともございます。

充填物について

- 本体内部に充填されている人工温泉化鉱床は、年 1 回程度の洗浄が必要です。

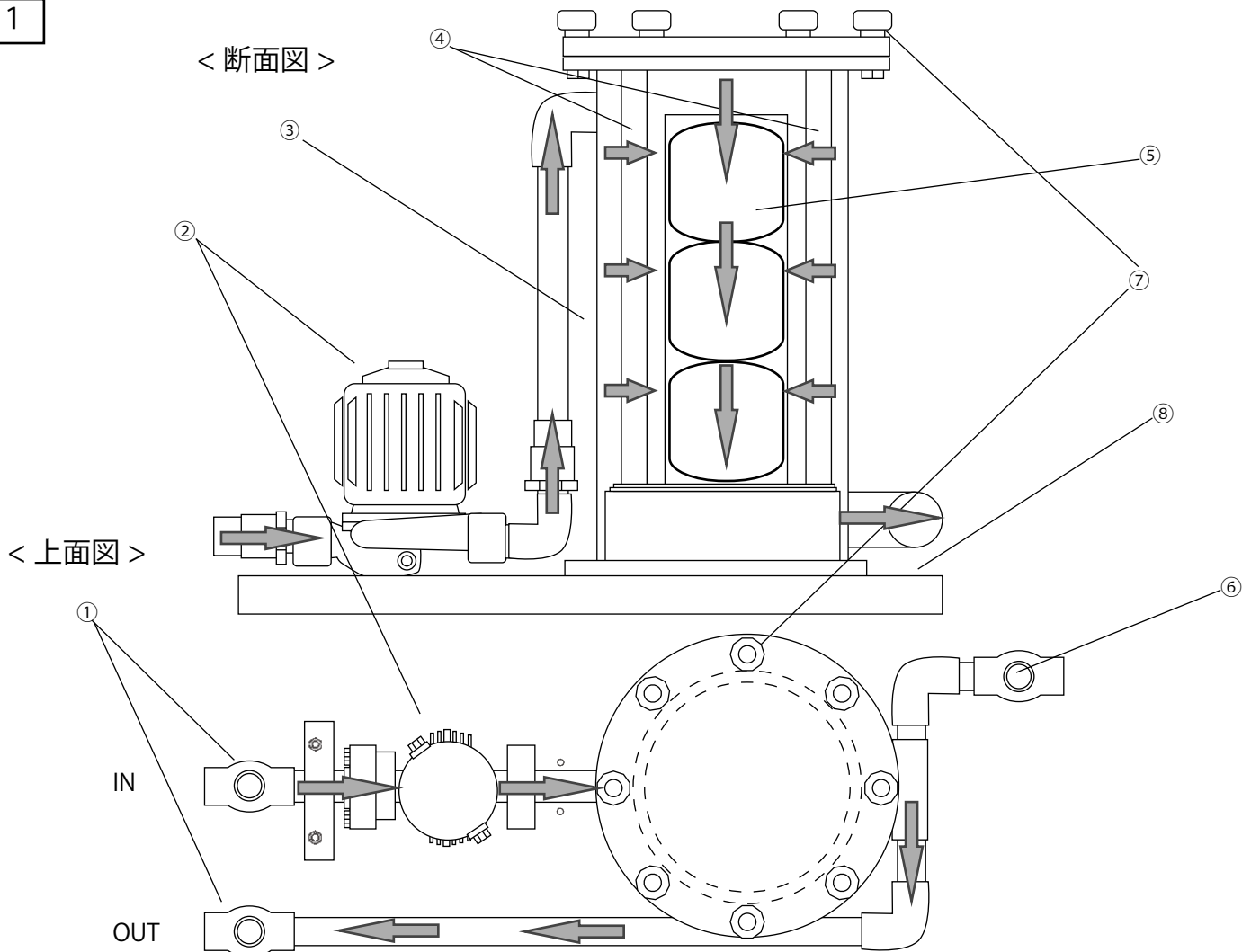
メンテナンス契約について

- フィルターや人工温泉化鉱床は、交換時に水を大量に含み、重量が非常に重くなります。（水を含んだ状態で約 10 kg 程度）
タンクから引き上げる際に危険も生じますので、この様な作業が困難だと思われる場合は、弊社若しくは販売店等にメンテナンス契約をされることをお勧め致します。
※基本的なメンテナンスは半年ごとにフィルター交換を行い、年 1 回充填物洗浄を行います
- ご利用負荷の高いご家庭（複数世帯の同居家庭や、病気療養中の方がいらっしゃる方、育ち盛りのお子様がいいらっしゃるご家庭等はメンテナンス頻度を増やしていただく場合がございます。その際にはメンテナンス費用も割り増しとなります。詳しくは販売店若しくは弊社へお問い合わせください。

製品説明図

※製品内容は改良の為に予告なく変更する場合がございます。また、現場の状況によって一部変更する場合もございます

図 1



【充填物構成】 F25-N型

- ・ 温浴鉱石ブレンド鉱床2kg
- ・ 温浴セラミックス鉱床2kg

合計 4kg (2袋)

【システム構成】 F25-N型

- | | |
|-------------------|-------------|
| ①バルブ | ⑥鉱床用インナーパイプ |
| ②ポンプ | ⑦エア抜きキャップ |
| ③本体タンク | ⑧排水ドレン |
| ④ろ過フィルター | ⑨架台 |
| ⑤人工温泉化鉱床 (ネット袋入り) | |

※システム構成及び部品取付け位置等は機種により変更する場合があります

年間メンテナンススケジュール

該当月に○をして目安にしてください。 ※1回目・・・○ 2回目・・・◎

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

年間メンテナンス契約は半年ごとにメンテナンスにお伺いいたします。

基本仕様

型式	F25-N
使用用途	一般家庭用
浴槽容量	400ℓまで対応
使用電源	単層 AC100V/50.60Hz 別
ポンプ出力	100V-195W (定格)
安全装置	短絡保護兼用漏電遮断器
配管口径	25A (吐出吸込共)
耐圧	0.1MPa (1.0kg/cm ²)
循環能力	65ℓ/min
本体材質	PVC / SUS
本体寸法	W750×D396×H730
設置寸法	W750×D470 (mm)※架台寸法
本体重量 / カセット重量	約 40kg (タンク部) / 約 6～8kg
付属品	吐吸部品・ポンプ等

※上記はあくまで一般的なタイプの仕様例です。現場状況によって仕様を変更する場合があります。
 ※製品改良の為、仕様の一部を予告なく変更する場合があります。

発売・製造元

株式会社オアーズ

オアーズのおうち温泉

検索

〒381-1231 長野県長野市松代町松代613-4

<http://www.oazo.info>

Tel.026-285-0210

9:00~17:30 (土日祝日を除く)

セルフメンテナンス方法

- フィルターは**6ヵ月に1度**を目安に交換してください。
 - 鉱石は**1年に1度**を目安に交換してください。
 - 交換時期になりましたら、弊社からご連絡を差し上げ、交換用フィルターを発送いたします。
- ※医薬部外品（ラジホープ）は割れやすくなっていますので、取り扱いには十分注意し、洗浄の上継続してご利用ください。

■作業方法

運転を停止します

- 1 循環スイッチを OFF にして、循環が停止したことを確認します。
- 2 タンク屋外の IN, OUT のバルブを閉めます。
O と S がバルブに記載されていますので、S 側にひねります。※次ページ図 1 の①参照
- 3 タンクのふたを開けて排水用バルブを開けて排水します。
- 4 半年：フィルターを抜きます。使用済フィルターは、交換用フィルターが入っていた段ボールの中に入れ、弊社に返送してください。
1年：フィルターを抜きます。内筒や充填物も同様に抜き取ります。
使用済鉱石も同様に、交換用鉱石が入っていた段ボールの中に入れ、弊社に返送してください。

洗浄します

- 1 ホースなどを使ってタンク内を水で流し、軽くスポンジやタワシなどで洗浄し洗い流します。
- 2 弊社から交換用フィルター、またはフィルター及び鉱石を送りますのでそのフィルター、またはフィルター及び鉱石を挿入します。

運転を開始します

- 1 フィルター及び鉱石を挿入後、排水用バルブを閉めます。
- 2 タンク内に水をなみなみ注ぎます。
※浴槽の水を抜いた場合、浴槽の循環口より 10 cm くらいまで、水を張ります。
- 3 フタを締めます。 ※増し締めを行う。
- 4 タンク屋外の IN, OUT のバルブを開けます。
※バルブに O と S が記載されていますので、O 側にひねります。※次ページ図 1 の①参照
- 5 循環スイッチを ON にして循環していることを確認します。